

## オフィシャルの責務

競技規則変更（2016年7月1日）に伴い2017年度の当連盟リーグ戦ではプレーヤーが負傷した場合のルール導入を次のとおり定めます。

- ・女子Aと男子1部の試合にて適用する。
- ・以外のカテゴリーでは導入を保留する（来年度以降の適用を検討）。

この競技規則変更の際し負傷者カードを扱うことにもなるオフィシャルの責務について再確認をお願いします。以下に主だったところを記載しますので詳細は競技規則の当該項目をご覧ください。

### ☆タイムキーパー

競技時間、タイムアウト、退場となったプレーヤーの退場時間を管理する。

### ☆スコアラール

メンバー表と選手証のチェック、記録用紙、競技の開始後に到着したプレーヤーの入場、参加資格のないプレーヤーの入場を管理する。

### ☆オフィシャル共同

交代地域におけるプレーヤーやチーム役員の数、交代プレーヤーの出入場。それに加え、負傷者カードを使用してコート上で治療行為を受けた後の攻撃回数管理をする（別紙参照）。

### 《2017年度競技規則》

<http://www.handball.or.jp/rule/index.html>

- ・プレーヤーの負傷：17ページ
- ・タイムキーパー、スコアラール：57ページ

★負傷者カードを扱う際にはその仕事量からオフィシャル席には3名の人員が必要だとお考えください。円滑な運営に御協力いただけますよう心からお願い申し上げます。